

# 2020年10月の記事一覧

10月29日【小】ふるさと学習遠足に行きました。

10月29日（木）に、ふるさと学習遠足で旧別子銅山のダイヤモンド水まで行きました。子どもたちは、何日も前から「はやく行きたい！」「お弁当が楽しみだな。」と、この遠足をとっても楽しみにしていました。遠足前の健康観察では、全員の「元気です！」の声が聞け、準備万端で地域バスに乗って日浦登山口まで行きました。準備体操をしっかりと、いよいよ出発です。



11月が近づき山の中は肌寒く感じましたが、登っていると体が温まってきたようで、木々の色づきや落ちていく木の実に秋を感じながら、進んでいきました。道中では、「見つけてみよう別子山の自然」と題し、スタンプラリー形式で、旧別子銅山にある大きな岩や橋などを探しながら歩きました。子どもたちは、写真と景色を見比べながらチェックポイントを見つけることができました。

自然豊かな別子銅山跡には、たくさんの色鮮やかな落ち葉や木の実などがあり、子どもたちは「これきれい！」と嬉しそうに手に取っていました。



また、3、4年生はふるさと学習ということで、総合的な学習の時間に調べたことを2年生に紹介しました。3年生は小足谷接待館と傭人（ようじん）社宅、4年生は小学校跡とダイヤモンド水、バイオマストイレについて紹介しました。本で調べたり中学生にインタビューしたりして分かったことを、分かりやすく紹介することができました。説明を聞いた2年生は、山の中に小学校があったことやダイヤモンド水が出るようになったきっかけに驚いていました。



ダイヤモンド水に着くと、いよいよ楽しみにしていたお弁当です。たくさん歩いて、子どもたちはおなかぺこぺこだったようで、とてもいい表情でお弁当を食べていました。お弁当を食べた後は、全員で「だるまさんが転んだ」で食後の運動をしました。先生たちも参加して、動かないように気を付けながら、楽しく活動することができました。

下山のときは少し疲れた様子でしたが、最後までしっかりと歩ききることができました。子どもたちは、自分の足で最初から最後まで歩いたことで、達成感を味わっていました。

今回のふるさと学習遠足を通して、別子銅山の自然の豊かさや、残っている史跡がどのような働きをしていたかを知ることができました。3、4年生は実際に見たり感じたりして分かったこ

とを、総合的な学習の時間の学習に生かしたいと思います。また、今回の遠足を、「別子銅山のすばらしい自然をこれからも残していくために、自分たちにできることは何か」を考えるきっかけにしていければと思います。



### 10月25日（日）オープンスクール、人権・同和教育参観日

別子中学校に興味のある小学生と保護者のためのオープンスクールが行われました。過去最高の来校人数で、年々別子中学校への注目が増していることが分かります。よい機会なので、「新居浜勇太鼓」の演奏を見ていただきました。その後、英語・理科・数学の授業を公開しました。



午後からは、人権・同和教育の参観日です。各学年での授業を保護者に見ていただきました。講演会は、新居浜市国際交流協会より講師をお迎えし、『多文化共生のまちづくり』という演題でお話をいただきました。



### 新居浜市防災センター見学

10月16日、中学生15名が、この4月にオープンした「新居浜市防災センター」の見学に行きました。センターでは、防災センターの説明を映像で見たあと、様々な体験活動を行いました。



< 消火器を使った消火体験 >



< 火事や救急の通報体験 >



< 土砂災害や地震の揺れの体験 >



体験することで、その危険性を肌で感じ、  
防災対策について考えることができていたようです。  
今後も防災学習に力を入れて取り組んでいきます。  
防災センターの方々には、大変お世話になりました。  
ありがとうございました。

### 10月20日【小】新居浜勇太鼓の練習を頑張っています。

産業文化祭での音楽発表会に向けて、合唱や勇太鼓の練習を頑張っています。19日に中学生と体育館で勇太鼓の合同練習をしました。本番と同じように法被を着ると、引き締まった表情を見せてくれました。4年生は今年から、中学生と同じ立ち太鼓になり、中学生にたたき方を教えてもらいながら、練習しています。勇太鼓は、同じ叩き方でもリズムが変わるところがあり、難しいですが、周りの音を聞きながら一生懸命演奏することができました。

もっと音をそろえて演奏できるよう、これからの練習をより一層頑張っていければと思います。



### 10月20日（火）【中2年】勝手に丸ごと清掃プロジェクト

中学2年生が、計画から実行まで自分たちだけで行う「勝手に丸ごと清掃プロジェクト」  
今回は、別子中学校の前にある池の清掃に取り組みました。

給水施設や排水口が壊れていて、池が復活できるかどうかは分かりませんが、  
まずは、溜まっていた草や土を除去しました。

排水口の応急処置をしたので、雨が降ると水がたまるはずなのですが…。





## 【中】ジョブチャレンジ工場見学

10月15日にえひめジョブチャレンジU-15事業の「地域を越えて、愛媛を知ろう」愛媛の魅力新発見プロジェクトとして、四国中央市にある 大王製紙（株）さまの川之江工場を見学させていただきました。現地について約1時間半ほど、会社の説明をしていただいたり、実際に工場を見学させてもらいながら、紙の製造過程や製品づくりへの思いなどを教えていただいたりしました。



生徒たちは、清潔感のある大きな設備に圧倒されながらも、案内してくださる方の説明に耳を傾けたり、実際に製品に触れたりしながら、五感を一生懸命使いながら学習していました。



日常生活に不可欠なティッシュペーパーなどを製造する視点で考えることができたことは、社会を理解するうえで、とても大切な視点ですね。これをきっかけに、働くことで社会に貢献し、自分自身の人生を切り開いていくことの意味を多くの生徒が感じ取れたのではないのでしょうか。



お世話になった 大王製紙（株）の皆様、本当にありがとうございました。

### 10月15日【小】外国語活動がありました。

英語指導員の先生と外国語活動がありました。10月31日はハロウィンということで、ハロウィンにちなんだ絵本を紹介していただいたり、ハロウィンバージョンのアルファベットの歌を歌ったりしました。お化けや魔法使いの英語での発音を確認し、カードゲームとビンゴゲームをしました。カードゲームでは自分の集めたいモンスターのカードを“Do you have-?”を使って、集めることができました。ビンゴゲームでは、英語の発音を聞きながらビンゴをそろえることができ、嬉しそうにしていました。

今回の活動を通して、外国の文化を楽しみながら、身近に感じる事ができたように思います。



### 10月7日【小】栗拾いをしました。

学校近くの栗林で、栗拾いをさせていただきました。栗林にはたくさんのいがぐりが落ちており、子どもたちはトンゴや木の枝を使いながら、上手に栗を採り出すことができました。採りながらコツをつかんでいったようで、最後にはバケツ1杯分の栗が採れました。採った栗はみんなでおいしく食べさせていただきました。栗を食べながら秋を感じることができました。



10月5日【小】別子銅山について調べています。

3、4年生は総合的な学習の時間に別子銅山について調べ学習をしています。調べていく中で、過去には別子銅山に小学校や映画館、接待館などがあったことを知り、驚いている様子でした。今回調べた内容は、ふるさと学習登山遠足の中で、2年生に紹介することになっています。しっかり伝えられるよう、これからも調べ学習を頑張っていきましょう。



### 【別子ファーム】冬野菜の栽培が始まりました！

9月29日に別子ファームで冬野菜の苗植えを行いました。

事前に地域の方が耕耘機で畑を耕してくださいました。ありがとうございます。

そしてこの日は、全校生徒と地域の方、別子山地域おこし協力隊の方々も一緒に、苗を植えました。



今回、栽培する野菜は、全部で9種類！

ほうれん草、ブロッコリー、人参、サラダ菜、白菜、大根、キャベツ、水菜、イチゴです。



苗植えのための畝づくりからスタートして、次から次へと苗を植えていきました。

どの苗も丁寧に、成長することを願って植えられていました。

生徒たちの動きも少しずつ手慣れてきたようで、夏野菜を育てた経験が  
生きているようでした。





通りかかった地域の方も声をかけてくださり、この土地を貸してくださった方には、「ありがとうございます。きれいに植えられて、苗が喜んでるね。」  
「私もがんばるけん、みんなもがんばってね。」と逆に感謝や励ましの言葉をいただきました。引き続き、大切に育てます。

別子は、朝晩の冷え込みが感じられる季節になり、あっという間に冬がやってきそうですが、健康に気を付けながら、再び「チーム別子」で育てていきます。

### 【寮】第23回寮生会

9月28日、2学期最初の寮生会を行いました。

この日のテーマは、

「寮生と寮のスタッフの方とのコミュニケーションを深めるために」  
でした。

「自分たちを支えてくださっている寮のスタッフの方のことをもっとよく知り、コミュニケーションを深めて、改めて感謝の気持ちを伝えたい」という寮長・副寮長の思いによって設定されたテーマです。



事前に寮生たちが持っているスタッフの方への思いや、スタッフについて知っていることなどを共有して、自分たちの現状を確認しました。

そして、話し合いでは、感謝の気持ちを伝えるためには、まずは自分からコミュニケーションをとって、相手のことをよく知ることが大切ではないかという意見や、してもらっていることを当たり前とせず、感謝を伝えたいという意見が出ました。







最後には、次の寮生会までに更にコミュニケーションをとって、相手のことを知っていく活動を行うことになりました。普段支えてくれる人に目を向けて、改めてその人のことを知ろうとし、感謝の気持ちを上手に届けられるような人になっていけますように。温かい寮生会になりましたね。



### 【卓球部】新人戦（2日目）

9月30日から行われている新人戦の2日目が行われました。本校からは、女子1名が2日目の個人戦まで勝ち残り、本日、県大会出場をかけて試合に挑みました。接戦となり、フルセットまでもつれながらも粘り強く戦い勝利を収め、見事、県大会出場を決めました。チームメイトも一生懸命サポートしていました。11月の県大会に向けて、再びチーム一丸となって成長を続けます。みなさま、応援ありがとうございました。

